

西っ子の「国語」・「算数」・「理科」の力と学習や生活の様子

～『R7 全国学力・学習状況調査（2025年4月実施）』の結果から～

今年度は国語、算数、理科の調査が行われました。どの教科にも、学校での授業の工夫や家庭での学習支援の効果が表れています。

◎は良いところ、▲は伸ばしたいところ

★国語について★



①学習指導要領の内容における結果から

◎思考力・判断力・表現力等における「書くこと」の領域で力がついています。特に、引用したり図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力がついています。

②特に正答率の高かった問題

◎「ちらし」を作成する場面における図や言葉を使った説明の工夫として適切なものを選択する問題において、作成者の意図に気づき適切な理由を考える力がついています。学んだことを新聞やプレゼンテーションなどにまとめ、発表したりオンラインでの交流活動に取り組んだりしている成果が表れています。

③課題として

▲文章を読んで、説明や解説などの文章全体の構成を捉えて要旨を把握し、分かったことや考えたことをまとめることに関する事項に課題が見られます。特に、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら内容を捉え、適切な言葉を書き抜く問題に誤答が多く見られました。

→今後は、説明文や解説文の事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、それぞれに捉えた話の全体像について他の児童と交流し、深める活動を積極的に取り入れていきます。

★算数について★



①学習指導要領の領域における結果から

◎「図形」の領域で力がついています。特に、図形を構成する要素及び図形間の関係に着目して角の大きさについて考察する問題の正答率が高く、図形の意味や性質の理解について基礎的な力が身についています。

②特に正答率の高かった問題

◎図形の様々な表現方法の学習で学んだ知識を使って、角をつくる二つの辺をそれぞれのばした図形の角の大きさについて、2つの角の比較方法として正しい説明を選ぶことができていました。

③課題として

▲「数と計算」の領域において、示された資料から必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算して答えを書くことに課題が見られました。

→今後は、算数だけでなく社会や理科など他教科でも、グラフなどのデータを活用する場面で、数値の意味を読み取る力をつけ、活用することを意識した活動を積極的に取り入れていきます。



★理科について★



①学習指導要領の領域における結果から

◎「地球」の領域で力がついています。特に、雨水の行方と地面の様子について、水のしみ込み方に着目して土の粒の大きさと関連付けて違いを予想し、予想した理由を考える力が身についています。

②特に正答率の高かった問題

◎赤玉土の粒の大きさによる水のしみ込み方の違いについて、【結果】や【問題に対するまとめ】を基に、他の条件での結果を予想して、予想した理由として適切な説明を選ぶことができていました。

③課題として

▲「粒子」の領域において、水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に概念的に理解し、生活の中で起こる現象を適切に説明することに課題が見られました。
→今後は、既習の内容を根拠にして、自然の事物・現象について予想し、説明できるようにするために、学習内容を他の学習や生活と関連付ける活動を積極的に取り入れていきます。



* 学習や生活について *

◇よい傾向 ◆心配な傾向

①《家庭や地域に関すること》

◇家庭でPC・タブレットなどのICT機器を勉強のために使っている児童の割合が高いです。
◇地域の大人と体験活動をしている児童や、生活の中で自然と親しんでいる児童が多いです。
◆寝る時間や起きる時間など、規則正しい生活を送ることができている児童の割合がやや低めです。

②《学校に関すること》

◇授業の中でPC、タブレットなどのICT機器を活用し、プレゼンテーションを作成することがよくできると考える児童が多いです。
◇理科の学習に関心が高く、生活の中や授業で疑問を持ったり問題を見いだしたりする児童や、学習したことを将来に役立てたいと考えている児童が多いです。
◆課題解決の方法を自分で考えたり、学んだことを実生活に結びつけて考えることが難しいと感じている児童の割合がやや高いです。

③《自分自身に関すること》

◇自分にはよいところがあると考えたり、いじめは絶対に許されないと考えたりする児童が多く、自分も友達も大事にしている様子が見えます。
◇人が困っているときは進んで助けたり、友達との意見の違いについて興味を持ったりして、友達と関わりながら生活している児童が多いです。
◆読書をしたり新聞を読んだりしている児童の割合が低めです。

★西っ子の保護者のみなさまへ★

地域に関心を持ち、地域や社会と積極的に関わり、人が喜ぶことをしたいと考える、利他の心あふれる西っ子です。課題解決に向けて自分から進んで取り組んでいる児童ほど、得点率が高い傾向が見られます。授業で学んだことを生かして、予習・復習等の自主学習を行ったり、新聞や本を読んだりして、さらに学びを深められるといいですね。また、家庭でゲームや動画視聴などの時間が短い児童ほど、得点率が高い傾向が見られます。PCやタブレットなどのICT機器の使い方を含め、規則正しい生活を送ることについて話し合ってみてください。